

子宮頸がん自己採取HPV検査キット

単回使用

電子線滅菌済

ホームスミアセット® プラス

一般医療機器 届出番号:13B3X10319000002



日本人女性向けに扱いやすく抵抗感の少ない医療機器として開発された日本製の自己採取器具です。「検診が怖い」「忙しくて検診に行けない」といった方に対し受診のきっかけとなりうるツールです。



一般的なボールペンとのサイズ比較



8mm径の細く柔らかいスポンジを採用

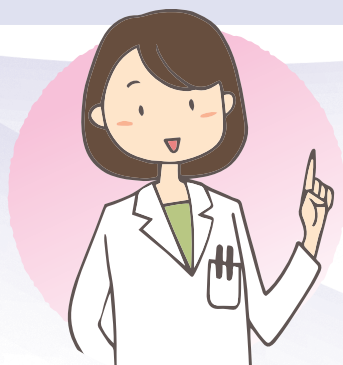
日本製

安定供給

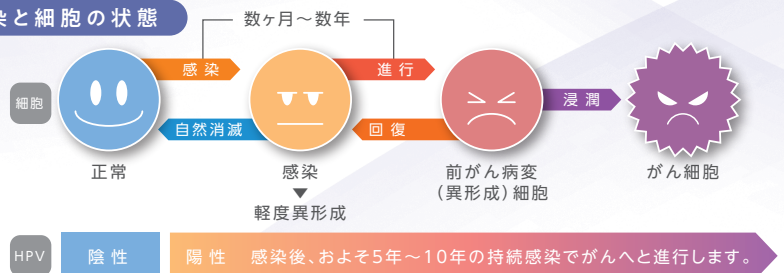
ロングセラー

子宮頸がんの主な原因はHPV(ヒト・パピローマ・ウイルス)です

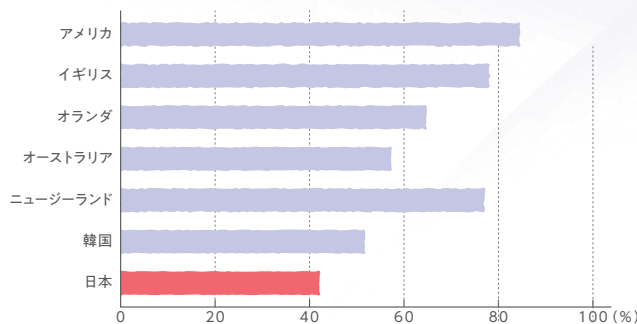
子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス(HPV)というありふれたウイルスが原因とされています。HPVは主に性交渉によって感染しますが、ほとんどの場合は自己免疫力で消失します。しかし、消失せず感染が持続すると、がんに進展します。以前は発症のピークが40～50歳代でしたが、最近では20～30歳代の若い女性にも増えています。子宮頸がんは、早期に発見することができれば、がんになる前に予防・治療することができるため、定期的な検査がとても重要です。



HPV感染と細胞の状態



OECD加盟国の子宮頸がん検診受診率



OECD, OECD Health at a Glance 2015, Nov 2015 より

日本の受診率=世界的にも極めて低い

日本で子宮頸がん検診を受けている女性はわずか42.1%。欧米諸国の70～80%と比べて極めて低い受診率です。「忙しい…」「恥ずかしい…」「面倒…」気になりながらも、様々な事情で検診機会を逃してしまう方がいらっやいます。

ホームスミアセット プラスは日本人向けに作られた日本製の子宮頸がん検査の自己採取器具です。永年広く使われており、HPV検査での医師採取との比較試験では、96.3%の一致率を示しました。お時間のあるときに、ご自身で細胞を採取していただくことができます。

※ 採取した細胞は専門の検査機関で検査をします。本セットのみで検査結果を判定することはできません。

ホームスミアセット® プラスにおけるHPV検査の有用性 ～自己採取と医師採取の比較試験～

医師採取で行った、子宮頸がん検診被験者300名を対象に、ホームスミアセット® プラスを使用してもらい、両者のHPV検査の比較試験を行いました。

		医師採取 HPV			
		陽性	陰性	不適	TOTAL
自己採取 HPV	陽性	37	7	0	44
	陰性	4	252	0	256
	不適	0	0	0	0
	TOTAL	41	259	0	300

監修：医学博士 野田定先生 資料：ユーロフィンジェネティックラボ(株)

自己採取検体と医師採取検体の全体一致率は96.3%(289名/300名)でした

※本表は自己採取と医師採取によるHPV検査結果の比較例を示したものであり、すべての検査で同様の結果が得られることを保証するものではありません。

ホームスミアセット® プラスの使い方

妊娠中、または妊娠の可能性のある方は使用しないでください。

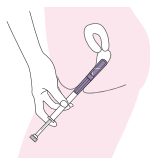


- ① スポイト1本 ② 試験管1本
③ 試験管シール1枚 ④ チャック袋1枚



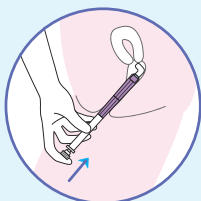
STEP 1 細胞を採取します

- リラックスして、楽に挿入できる姿勢を選びましょう。持ち手までスポイトをゆっくりと挿入します。スミレ色の部分すべて腔内に入るように、スポイトを持った指が膣口に当たるまでゆっくり挿入してください。



POINT!

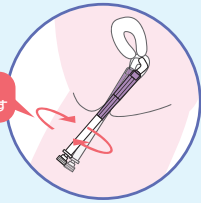
- ボタンを押し、ピストンの先端からスポンジを腔内に押し出します。



- 腔壁に沿ってゆっくりと5～6回、スポイト本体をゆっくり回すようにし、細胞を採取してください。

*採取する細胞の量によって、結果が大きく変わる場合がございますので、あせらずゆっくりと採取してください。

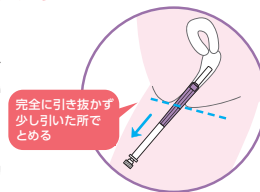
スポイトをぐるりと5～6回回す



使い方はタンポンに似ているのでむずかしくありません。

STEP 2 スポイトを引き抜きます

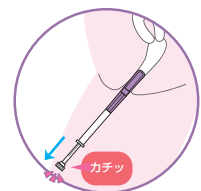
- スポイトは一気に引き抜かず、スミレ色の部分が半分出るくらいで、一旦とめます。
- 一旦とめた所で、ボタンを「カチッ」と音がするまで引き、スポンジをスポイト内にしまってから、スポイトを完全に引き抜きます。



完全に引き抜かず少し引いた所でとめる

注意

- スミレ色の部分が全部入ったままでピストンを強く引くとスポンジがはさまって切れるおそれがあります。

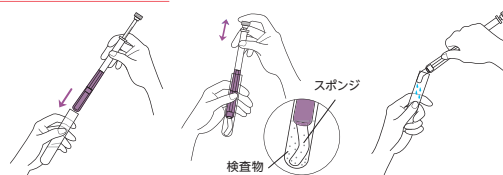


カチッ

万が一スポンジが切れて腔内に残ってしまった場合は、産婦人科などの専門医を受診してください。

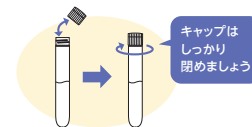
STEP 3 細胞を回収します

- 試験管のキャップを開け、スポイトを試験管に入れてスポンジを出します。スポイトを10回程度上下させ、スポンジに付着した細胞をしっかりと洗い落としてください。最後に、試験管の縁にスポンジを押し付け、含んだ保存液をよく切ってください。



採取後は、すぐに試験管の中に検査物を洗い落としてください。

- 保存液が漏れないよう、しっかりとキャップを閉めてください。



キャップはしっかりと閉めましょう

- 試験管をチャック袋に入れ封をします。提出するまで冷蔵庫に保管しておきましょう。

※腔内に挿入したスポイトは、再び使用できません。

※処分するときは市町村のゴミ区分（プラスチックごみ）にしたがってください。

商品名	品番	入数	単位	定価	JANコード
ホームスミアセット® プラス	I10028	1セット	袋	オープン価格	4517850001133

あしかメディ工業株式会社

本社: 〒113-0034 東京都文京区湯島4-9-12 TEL 03-3811-0234 FAX 03-3812-9284
綾瀬事業所: 〒120-0003 東京都足立区東和3-5-4 TEL 03-3620-0234 FAX 03-3620-0877
白井事業所: 〒270-1403 千葉県白井市河原子240-17 TEL 047-492-4056 FAX 047-491-5517
yes@asicamedy.co.jp



ISO9001:2015 認証取得